

# 常任委員会レポート

## 総務産業常任委員会

### 対象50路線 修繕費2億1000万円

7月17日、総務産業委員会を開催し、防災安全道路舗装修繕事業について調査しました。

まちづくり推進課の説明では、当該事業は平成25年1月に閣議決定された日本経済再生に向けた緊急経済対策の1項目である「命と暮らしを守るインフラ再整備」として、防災安全に焦点を置き、町道の舗装修繕工事を施工するという内容でした。

状態測定車を使用し、ひび割れ率とわだち掘れ量を測定します。

その後、更に測定調査を実施し、補修・修繕の工法等を検討したうえで補修工事を施工することになります。

調査・工事の対象となる路線は50路線で、早い箇所では平成25年9月後半から工事が開始されます。今年度中に工事を完了させる必要があるため、



路面性状測定車両



路面ひび割れ(NT松ヶ丘三丁目) 町道第2766号線

工事時期が集中することが予想されます。

工事は生活道路も多いので、住民生活に支障がでないよう、広報や配布物で充分な案内を行うようです。

事業費は2億1000万円で、財源は防災・安全対策交付金1億1000万円、防災・安全交付金事業債8500万円、ふるさとづくり基金繰入金1450万円となっています。

説明を受けた後、調査事項に関する委員からの意見・質疑を経て、本件の調査を終了しました。

(日坂)

## 福祉文教常任委員会

### 中央公民館耐震化等工事が終了

本委員会は7月22日所管事務調査を終了しました。

日程第一「町立中央公民館耐震化等工事」

本年4月より開始され、猛暑の中も順調に進み予定どおり8月下旬をもって無事に終了いたしました。

工事期間中、職員は鳩山幼稚園の一部を借用しながら業務に当たりました。

公民館本来の利用は期間中止でしたが皆様のご協力により大きなトラブルもなく無事に終了しました。

今回の工事は「緊急防災減災事業」の一環として行われたものです。

- ① 耐震補強工事
- ② 防水改修工事
- ③ 内装改修工事

④ 外壁改修工事などとなっています。

耐震補強については5箇所鉄骨ブレースを設置のため、場所によっては景観が損なわれると感じる点もあるかと思いますが、これも「安全第一」を考えたことです。

また、公民館は昭和52年に開設されたので当時の建築基準により建築されました。従ってアスベストも使用されており、今回の工事で処理作業も実施しました。

なお、今回の工事は約9200万円が費やされていますが国の「緊急防災減災事業」として実施のため、いづれ費用については、返還されます。新しく生まれ変わっ

た公民館を皆様有効に利用してください。

(田中)



工事完成の中央公民館正面



耐震強化の鉄骨ブレース